



世界で最も権威あるウイスキー品評会「ワールド・ウイスキー・アワード2026」授賞式にて
嘉之助蒸溜所 ローランド・ンが世界最優秀 ワールドウイスキー・ブランドアンバサダー賞を受賞
 <テイスト部門>国内空港免税店限定品「嘉之助HIOKI POT STILL The Mellow Bar Reserve」がグローバル・ファイナリスト

NEW AWARD RELEASE / 2026 年3月30日

「MELLOW LAND, MELLOW WHISKY」をコンセプトにウイスキー造りを行う小正嘉之助蒸溜所株式会社（蒸溜所名：嘉之助蒸溜所／所在地：鹿児島県日置市／代表取締役：小正芳嗣）は、2026年3月25日（現地時間）にロンドンで開催された「World Whiskies Awards 2026」授賞式において、**嘉之助蒸溜所・ローランド・ン（USジェネラルマネージャー兼ブランドアンバサダー）**が、同賞の「**ICONS OF WHISKY 2026**」にて**世界最優秀 ワールドウイスキー・ブランドアンバサダー賞**を受賞したことをお知らせいたします。またテイスト部門では、国内免税店限定商品として現在も販売中の、「**嘉之助 HIOKI POT STILL The Mellow Bar Reserve <免税店限定>**」（アルコール分：61%）も、**ジャパニーズ・ベスト**を受賞し、さらに**グローバルファイナリスト**として、アイリッシュやスコッチなど各カテゴリーのウイスキーとともに表彰されました。

ICONS OF WHISKY 2026部門 世界最優秀World Whisky ブランドアンバサダー賞受賞
嘉之助蒸溜所・ローランド・ン（USジェネラルマネージャー兼ブランドアンバサダー）

米国・サンフランシスコを拠点に、エデュケーションとコミュニティ形成を軸にKANOSUKEの魅力を発信し、日本と世界をつなぐ活動を通じて、米国市場におけるジャパニーズウイスキーの理解と評価向上に貢献した点が評価されました。今回の受賞は、鹿児島から世界に挑む次世代ジャパニーズウイスキーを掲げる当蒸溜所にとって、大変光栄なものとなりました。

テイスト部門 ジャパニーズ・ベスト・ポットスチルウイスキー賞（グローバルファイナリスト）に選出
 「**嘉之助 HIOKI POT STILL The Mellow Bar Reserve <免税店限定>**」（ABV:61%）

「嘉之助 HIOKI POT STILL」は、140年にわたる焼酎づくりの知見をルーツに持つKANOSUKEならではの個性を体現した、“新ジャパニーズスタイル”のポットスチルウイスキーです。そのカスラストレングス表現である本商品がグローバルファイナリストに選ばれたことを、大変光栄に思います。



本件に関する
お問い合わせ先

小正嘉之助蒸溜所株式会社 マーケティング PR/Communication

担当: 丹沢 | TEL: 080-2233-5443 | press@kanosuke.com



KANOSUKE[®]

Icons of Whisky とは

蒸溜家、ブランドアンバサダー、ビジターセンターマネージャー、クーパー、業界コミュニケーターなど、ウイスキーづくりに関わる人々の情熱と功績を顕彰する賞です。嘉之助蒸溜所にとっては、昨年度、貯酒管理チーフ・神前拓馬が「世界最優秀貯蔵庫管理者賞」を受賞したことに続く、2年連続の世界的な栄誉となりました。

2026 ICONS OF WHISKY 世界最優秀「World Whisky ブランドアンバサダー」

<嘉之助蒸溜所 USジェネラルマネージャー／ブランドアンバサダーのローランド・ン受賞のコメント>

「2026年の世界最優秀ワールド・ウイスキーブランドアンバサダーに選出いただき、大変光栄です。KANOSUKEを世界の舞台で代表できることを、心よりありがたく思っています。この賞は決して私一人のものではなく、鹿児島・日置の地で次世代ジャパニーズウイスキーをつくり上げるチーム全員の情熱と日々の努力が評価されたものだと感じています。」

ローランド・ンは米国在住。世界的なテック業界でのキャリアを経て、米国サンフランシスコをベースに、ウイスキーコミュニティや国際的イベントの立ち上げに携わってきました。2024年よりKANOSUKEのUSジェネラルマネージャー／ブランドアンバサダーとして活動し、米国市場におけるブランド価値向上を牽引しています。

また、2025年に日本と米国他海外でも発売した限定シリーズ「ザ・ゴースト・シリーズ#23×KANOSUKE」の3種同時発売の立役者でもあります。



Icons of Whisky <Rest of World部門> 受賞結果 カテゴリーウィナーとして下記2賞も併せて受賞しております。

ビジター・アトラクション部門 WINNER

嘉之助蒸溜所 ビジターセンターチーム

新たなツアーやブレンド体験の導入に加え、嘉之助蒸溜所と日置蒸溜蔵を組み合わせたプレミアムツアー「Legacy of Komasa (レガシー・オブ・コマサ)」、両蒸溜所を巡る蒸溜祭、SDGsを軸にしたツアー、地域と連動した観光施策など、鹿児島・日置市での蒸溜酒を巡る旅の来訪価値の創出が評価されました。



製造部門

嘉之助蒸溜所 製造チーム WINNER

海外蒸溜所との技術交流を通じた蒸留条件の見直しにより、KANOSUKEらしいリッチでフルーティーな酒質を、よりモルティで力強い方向へ磨き上げたこと、また、段階的な加水法(スロー・ディリューション)をはじめとする継続的な品質向上の取り組みが評価されました。



嘉之助蒸溜所のウイスキーそのものの酒質に対する評価に加え、ウイスキー業界に携わるチームや個人への顕彰を賜れたことは、私たちにとって大変大きな意義を持つものです。今回の受賞は、単なる酒質評価にとどまらず、その背景にあるクラフト蒸溜所ならではの、一人ひとりの地道な積み重ねに光を当てていただいたものと受け止めております。このたびの評価を励みに、今後もチーム一丸となって、鹿児島から世界に挑む次世代ジャパニーズウイスキーの造り手として、より一層研鑽を重ねてまいります。

嘉之助蒸溜所では、昨年度、嘉之助蒸溜所 貯酒管理チーフ・神前拓馬が「Icons of Whisky 2025」において世界最優秀貯蔵庫管理者賞を受賞しました。これを契機に、嘉之助蒸溜所では「蒸溜所・貯蔵庫ツアー 6種のウイスキーテイस्टینگ」をはじめとする新サービスを展開し、貯蔵管理や熟成設計の価値を来訪体験へとつなげてきました。

公式WEBサイト「EXPLORE KANOSUKE」では、貯酒管理に関するインタビュー記事を公開しています。併せてご高覧ください。

<https://kanosuke.com/blogs/explore-kanosuke/warehouse>

「World Whiskies Awards (WWA)」について

「World Whiskies Awards」は、英国のウイスキー専門誌『Whisky Magazine』が主催する世界最大級のウイスキーコンペティションです。2007年より毎年開催され、審査は、世界各国のウイスキー専門家による厳正なブラインドテイस्टینگを経て、各国の最高賞（ジェネラル・ウィナー）が選出され、その中から世界最高賞（ワールド・ベスト）が決定されます。毎年、1500点以上のエントリーがあり、受賞はブランド認知や販売に大きく貢献する指標となっています。



鹿児島から世界に挑む、次世代ジャパニーズウイスキー

KANOSUKEは「MELLOW LAND, MELLOW WHISKY」を掲げ、原酒造りから蒸留・熟成まですべて国内で行うウイスキーです。

その原点は、焼酎蔵(日置蒸溜蔵)・小正醸造の挑戦の歴史にあります。

1957年、小正醸造二代目・小正嘉之助は、日本初となる樽貯蔵米焼酎「メローコヅル」を世に送り出しました。そして、「日本一夕日の美しい場所から、鹿児島の蒸留酒文化を世界へ」という夢を抱き、吹上浜のほとりに理想の地を見つけます。

2017年、嘉之助の孫であり四代目の小正芳嗣が、祖父の夢を受け継ぎ、その地に嘉之助蒸溜所を創業しました。140年の焼酎造りで培った発酵・蒸留・熟成の知恵や技術をウイスキーへ“越境”させ、独自のメローな味わいを追求しています。

長時間発酵したもろみを、ワームタブを備えた形状の異なる3基のポットスチルで丁寧に蒸留し、焼酎リチャー樽など多様な樽で熟成。

吹上浜からの潮風、熟成を早める鹿児島・日置特有の厳しい寒暖差など、南国の風土を融合。

濃厚で芳醇、和のスパイスのニュアンスを持ち、日置の夕日を思わせる心地よいメローな味わいを育んでいます。

KANOSUKEはこの鹿児島の地から、世界への挑戦を続けています。

会社概要

社名：小正嘉之助蒸溜所株式会社
本社所在地：鹿児島県日置市日吉町
神之川845-3
代表取締役社長：小正芳嗣
事業内容：ウイスキー製造
設立：2017年
HP：<https://kanosuke.com/>

